

# 質問

まちづくりや暮らしに関する制度、市の行う事業や市の方針について、議員が質問を通し主張・提言・指摘を行います。市の重要な施策は、この本会議で決定されます。9月定例会は個人質問のみです。質問時間は答弁と合わせて40分です。

三田市議会会議録 三田市議会インターネット中継 検索

## 平野 管子 議員

公明党



## 田中 秀典 議員

盟政会



### 健康

#### 女性の健康推進の取り組みについて

議員 乳がん・子宮頸がん検診の助成が可能な病院は、三田市内に限定されており選択肢が少ない。一般がん検診の助成も無料クーポン使用可能な神戸市まで拡大すべきではないか。またマンモ検診車は視触診とのセット検診だが、視触診の受診済みの方はマンモのみの検診もできるようにすべきでは。

市 助成地域の拡大とマンモのみの検診も可能にする神戸市まで助成を拡大するよう関係機関と調整する。また視触診の受診を前提に検診車でマンモ単独検診について、検診実施機関と協議する。(城下理事)

他の質問 ●放課後児童クラブの指定管理制度導入 ●障がい者の就労支援

### 開発

#### これからの三田駅前開発について

議員 来春完成するBブロック。さらにCブロックへと開発が進む中、現在JR三田駅前MKビルと第一駐車場はつながっておらず、BブロックもペDESTリアンデッキとつながらないと聞く。三田の玄関口である駅前の「人の流れ」、商店街へのアクセスをどう作り出すのか。

市 商店街の活性化に取り組む

都市計画道路駅前線をシンボルロードとし建物の壁面を後ろへずらし電線を地中に埋め公共空間を確保する。CブロックはペDESTリアンデッキの人の流れを生かし再開発区域内の「賑わい」につなげる。(棕田技監)

他の質問 ●相野駅周辺整備について ●防災について ●観光事業について

## 西上 俊彦 議員

市民の会



## 長谷川 美樹 議員

日本共産党三田市議団



### 環境

#### 太陽光パネル設置について市独自の条例制定の考えは

議員 市内で太陽光パネルを見るが、災害が発生する恐れのある箇所をハザードマップ等で周知しているため、安全対策等に配慮する必要がある。設置に関する条例の制定や早急な対策が必要と考えるが。

市 条例制定を検討し、抑制区域を設ける

豊かな自然環境を守り、人と自然が共生した持続可能なまちづくりを実現するため、里山の保全と利活用に関する総合的な条例の制定を検討する中で、太陽光パネルの設置について、抑制区域を設けるなど景観や環境、防災、安全対策に配慮したい。(森市長)

他の質問 ●学校教育について

### 雇用

#### 市内で若者の正社員雇用促進を

議員 少子高齢化社会を迎え、若者が自信と展望を持ち自立した生活、結婚・子育てができるために、三木市などが進める「行政による民間企業への補助金制度」を整備して市内で正社員雇用を促進させることが重要と考えるが。

市 正規雇用のための諸制度の利用促進を図る

若者が三田市に定住するために、安定した雇用が大切である。補助制度の創設については、新たな正規雇用の創出や拡大につながるかどうかの判断が困難である。国の助成制度を活用し正規雇用の促進を図る。(坂本地域振興部長)

他の質問 ●市民に寄り添う市役所業務 ●小中学校の統廃合問題は慎重に ●バスシェルター設置基準の見直しについて

## 長尾 明憲 議員

日本共産党三田市議団



## 國永 紀子 議員

日本共産党三田市議団



### まちづくり 新三田駅ロータリーの整備は

議員 自家用送迎ロータリーでの混雑、バスロータリーでの危険な横断などが見受けられる。新三田駅周辺の土地区画整理事業の計画が進んでいるが、それにあわせ駅前ロータリーの改修をしてはどうか？

市 駅東側のロータリー整備を行う

駅前ロータリーの改修は換地計画上、困難な状況であるため、駅東側にロータリーの整備を行い車両の分散化、混雑解消となるよう計画している。ロータリー内の横断については、注意喚起の看板設置なども含めて検討したい。(坂本地域振興部長)

他の質問 ●学校給食について

### 説明

\*換地計画：不整形な土地を整理し最終的にどのような形になるか定めた計画

## 大西 雅子 議員

公明党



### 健康

#### がん検診受診率アップの取り組みについて

議員 がん検診の受診率を向上させていくには、現在の集団健診に依存した状況では限界がある。個別健診を勧める対策として、県や近隣市に対し連携を図ることや、未受診者対策のため意識調査が必要では？

市 がん検診の受診率向上に努めていく

近隣市での検診は現在無料クーポン対象者に限って可能だが、一般の対象者に拡大することについて関係機関と協議を行う。また、検診未受診者について、未受診理由の把握等の調査実施を検討する。(城下理事)

他の質問 ●学習支援について ●投票・投票所における配慮について

### 国保

#### 国保税の負担軽減について

議員 国保加入者の平均所得は、加入世帯1万3千世帯の内、年間所得100万円未満が7045世帯、200万円未満を合わせると全体の8割を占める。基金を取り崩して国保税を引き下げ、市の裁量で独自の減免制度を拡充するなど負担軽減を図るべきでは。

市 市独自の減免は今後検討する

国保財政調整基金は、国の方針に基づき、医療費の増加や国保税収納額の減少などに活用するため、税の引き下げには活用しない。また、国保税の減免は、県の国保運営方針案を見た上で検討する。(城下理事)

他の質問 ●公共交通について ●高齢者運賃助成事業の拡充について ●市道の補修について

### 説明

\*国保運営方針：平成30年度から都道府県が行う国保の安定的な財政運営並びに市町村の国保事業の広域的及び効率的な運営の推進を図るための方針

## 坂本 三郎 議員

市民の会



### 福祉

#### ひまわり特別支援学校について

議員 新入生の送迎バス乗車位置について、自宅までの送迎ではなく、ポイント乗車をさせているとのことだが市の見解は。また、乗車位置の決定には保護者の負担についても加味しているのか。

市 児童生徒や保護者の状況把握に努める

肢体不自由の児童生徒が通うひまわり特別支援学校における送迎バスの乗車ポイントについては、児童の状態把握に努め、最も安全に乗降できるポイントを決めるよう努めている。決定には保護者との対話を重視するとともに保護者の負担感についても理解を深めるよう努める。(鹿嶽教育長)

他の質問 ●知的障がい者施設の殺傷事件について ●格差社会と子どもの貧困問題